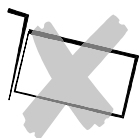


ELSA GLoria シリーズ インストールガイド

ELSA ユーザの皆様へ

このインストール ガイドは、お買い求め頂いた ELSA グラフィックス ボードを最短の時間でセットアップするための手引きです。各オペレーティング システムにドライバをインストールする手順について簡単に説明します。CD に入っている ELSA セットアップ プログラムにより、ドライバとソフトウェア ツールのインストールを順を追って進めていきます。



グラフィックス ボードの機種により、ELSA ドライバはすべてのオペレーティング システムで使用できないことがあります。

各オペレーティング システム用のドライバのほかに、ELSAには、各種アプリケーション用の強化、拡張機能があります。そうしたコンポーネントの説明について、ガイドの説明またはオンライン ヘルプを参照してください。



電子部品には触れないでください。

静電気が発生して、電子部品の損傷を引き起こす可能性があります。これを避けるには、コンピュータのケースに触って、自分の身体から静電気を放出してください。

コンピュータのカバーを外すまえに、まず、電源をコンセントから外していることを確認します。

コンピュータ内部の危険電圧に触れないようにするために、この注意をかならず守ってください。



安全性および安全基準

安全性に関する重要な注意とその適合方法について、マニュアルに説明があります。

このガイドに記載する商品名はすべて、製造元各社の商標または登録商標です。ELSA のロゴは、ELSA AG, Aachen の登録商標です。このガイドの内容は予告なく変更されることがあります。また、このガイドに技術的な誤りまたは逸脱がある場合でも、ELSA は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

インストール ガイド

1

まず、ワンステップ戻ります。

オペレーティング システム用に標準 VGA をインストールします。この方法については、このあとのページを参照してください。



新しいハードウェアをインストールするまえに、いったん標準 VGA ドライバをインストールする必要があります。そうすることで、元のグラフィックス ボードと新しいグラフィックス ボードの衝突を防ぐことができます。

2

ここからスタートです。

なによりも安全最優先です！筐体カバーを外すまえに、コンピュータの電源をコンセントから外します。

3

ケースを分解します。

ねじや留め具を外し、カバーを開けます。

4

元のグラフィックス ボードを取り外します。

新しいボードを装着するまえに、ダミーのブラケットを外し、あるいは元のグラフィックス ボードを外して、スロットを空ける必要があります。



どのボードがグラフィックス アダプタかはっきり分からないときは、モニタ ケーブルが接続されているボードを見てください。ケーブルのコネクタが直接マザーボードに付いている場合は、グラフィックス アダプタがマザーボードに内蔵されています。この場合には、BIOS のグラフィックス サポートをオフにしなければなりません。手順については、コンピュータのマニュアルを参照してください。

5

次に、新しいボードにとりかかります。

新しいグラフィックス ボードを空いているバス マスタ機能付き PCI/AGP スロットに挿入して、ねじで取付け金具をしっかりと締めます。



PCI/AGP スロットは、いくつかの点で、通常の ISA スロットと違いがあります。PCI/AGP スロットは、高速で動作することに加えて、スロットの物理的な長さが短いという特長があります。ボードを挿入するときは、スロットにしっかりとかみ合わせてください。

6

筐体カバーを戻します。

筐体のカバーを元に戻して、ねじまたは留め具でしっかりと締めます。

7

正しい接続を確認します。

モニタ ケーブルを接続し、コンピュータの電源プラグをコンセントに差します。



まずモニタの電源を入れ、次にコンピュータの電源を入れます。

8

最後の段階： ELSA ドライバのインストール

次に、このあとのページで説明する手順に従って、オペレーティング システムに合った ELSA ドライバをインストールします。

インストール ガイド

Windows[®]での自動再生

Windows[®] 95と Windows NT[®]4.0での CD セットアップ

ELSA ドライバまたはソフトウェアのアップデートやインストールには、WINNERware CD にある CDSETUP.EXE というセットアップ プログラムを使います。このプログラムの起動は簡単です。CD-ROM ドライブのトレイを開けて、CD をセットしてから閉じます。しばらくすると、CD のセットアップ画面が現れます。ハードウェア設定をチェックし、インストールしたいコンポーネントを選択します。「画面上のヒント」がインストールの最初の手順を案内してくれます。

自動再生がうまくかない場合、あるいは自動再生機能を無効にしている場合、手動でインストールを開始することができます。CD のルート ディレクトリから **CDSETUP.EXE** をダブルクリックして起動します。そのあとは画面に表示された指示に従ってください。

Windows[®] 95



標準 VGA ドライバをインストールします。

- A [スタート] → [設定] → [コントロール パネル] の順にクリックし、システム コントロール画面を呼び出します。

ウィンドウ (タブ ウィンドウ) の中から	順に選択します :
[コントロール パネル]	→ [画面]
[ディスプレイの詳細 (設定)] (*拡張グラフィックス機能)	→ [ディスプレイの変更] (*詳細プロパティ)
[アダプタの種類] (アダプタ)	→ [変更]
[デバイスの選択]	→ [すべてのモデルを表示] (*すべてのデバイスを表示)

* Windows 95のバージョンにより異なります。

- b [製造元] ウィンドウの最上行の (スタンダード ディスプレイ アダプタ) を選択し、[モデル] のリストから「スタンダード ディスプレイ アダプタ (VGA)」を選択します。
- c [OK] をクリックして、開いているウィンドウがあれば閉じて、Windows を再起動します。
- d Windows セッションを終了して、コンピュータの電源を切ります。
- e グラフィックス ボードをコンピュータに装着して、Windows をもう一度起動します。

インストール ガイド



ELSA グラフィックス ドライバのインストール

あらかじめ確認しておくこと

インストールの進行中にパス名またはディレクトリ名の入力が必要になります。次のディレクトリのいずれかを入力してください。

「CD-ROM ドライブ名」¥GLORIA¥「ボードの種類」¥WIN95

(例 : E:¥GLORIA¥SYNERGY¥WIN95 - E は CD ROM のドライブ名)

コンピュータを起動したあと

プラグ アンド プレイ (自動認識機能)

Windows 95の「プラグ アンド プレイ」機能は、通常、システム起動後に新しく取り付けられたハードウェアを認識します。Windows 95のバージョンの違いにより、インストールの進行方法として、2つのケースが考えられます。

ケース1 : Windows の起動時に新しいハードウェアが認識されます。

Windows が新しいハードウェアを識別し、ダイアログ ボックスが表示されます。
[ハードウェアの製造元が提供するドライバ] をクリックします。

あとは、ダイアログ ボックスに表示される指示を忠実に実行するだけです。

ケース2 : 新しいグラフィックス ボードが認識され、Windows がドライバを自動的にインストールします。

インストールの進行中は、ダイアログ ボックスの指示に従って、必要に応じてメッセージを確認してください。Windows を再起動して、同梱の CD-ROM に入っている CD セットアップで ELSA ドライバをインストールします。



Windows 95でのインストールとオペレーションの詳しい情報やヒントについては、マニュアルを参照してください。

インストール ガイド



Windows NT[®] 4.0

標準 VGA ドライバのインストール

- a [スタート] → [設定] → [コントロール パネル] と順にクリックして、システム コントロール画面を呼び出します。

ウィンドウ (タブ ウィンドウ) の中から	順に選択します :
[コントロール パネル]	→ [画面]
[ディスプレイの設定]	→ [ディスプレイの種類]
[ディスプレイの種類]	→ [変更]

- b [ディスプレイの変更] 画面で、VGA 互換グラフィックス カードが選択されていることを確認します。Windows NT の CD を CD-ROM ドライブに挿入し、[OK] をクリックします。
- c 必要に応じてメッセージを確認します。
- d Windows を終了して、コンピュータの電源を切ります。
- e グラフィックス ボードをコンピュータに装着して、システムを再起動します。

再起動後、Windows NT は標準 VGA モードで動作します。



ELSA GLoria ボードを使うために、アンインストールの必要なソフトウェアがないかチェックします。[コントロール パネル] から [アプリケーションの追加と削除] を選択し、ウィンドウ内の一覧に ELSA プログラムが表示されているかどうかチェックします。表示されている場合は、そのエントリを選択し、[追加と削除] をクリックします。



ELSA グラフィックス ドライバのインストール

あらかじめ確認しておくこと

インストールの進行中に、パス名またはディレクトリ名の入力が必要になります。次のディレクトリのいずれかを入力してください。

「CD-ROM ドライブ名」¥GLORIA¥「ボードの種類」¥WINNT40
(例 : E:¥GLORIA¥SYNERGY¥WINNT40 – 初めの “E” は CD-ROM ドライブ)

Windows NT 4.0のインストールは INF ファイルにより制御されます。

注意 : Windows NT 4.0では、ドライバCDをマシンにセットすると、Autorun機能が働き、ドライバのインストールメニューが現れますが、ここからグラフィックスボードのドライバをインストールすることはできません。(ただし、PowerDraftやPowerview 3D, 3DStudio Max用ドライバなどのインストールは行えます。) 以下の方法を使用して手動でドライバのインストールを行ってください。

インストール ガイド

ELSA GLoria ドライバのインストール

- A [スタート] → [設定] → [コントロール パネル] と順にクリックして、システム コントロール画面を呼び出します。

ウィンドウ (タブ ウィンドウ) の 中から	順に選択します :
[コントロール パネル]	→ [画面]
[ディスプレイの設定]	→ [ディスプレイの種類]
[ディスプレイの種類]	→ [変更]

- b [ディスプレイの変更]画面で、“ディスクの使用”ボタンをクリックすると、“配布ファイルのコピー先”を指定するダイアログボックスが表示されますので、ここで、グラフィックスボードのドライバのINFファイルが入っているディレクトリ(GLoria-XLであれば、E:¥GLORIA¥XL¥WINNT40¥)を指定し、“ELSA.INF”ファイルを指定してOKを押します。

- c 必要に応じてメッセージを確認します。

変更を有効にするには、コンピュータの再起動が必要なことを伝えるメッセージが表示されます。すべてのメッセージを確認します。確認が終わるとコンピュータが再起動し、グラフィックス ボードがインストールされます。



Windows NT でのインストールとオペレーションの詳しい情報やヒントについては、マニュアルを参照してください。

インストール ガイド

必要な情報の収録先

グラフィックス ボードを装着し、オペレーティング システムに合ったELSA ドライバを無事インストールしたあと、設定を微調整したり、ヘルプ プログラムをインストールすることができます。



マニュアルには

それぞれのオペレーティング システム内でユーティリティを実行する方法と手順が記載されています。発生する可能性のある問題と対処方法、グラフィックス ボードの各種機能について説明があります。

マニュアルには、技術データやグラフィックスボードを利用するための追加のアドバイスも記載されています。



CD には

ドライバのほかに、グラフィックス ボードを利用するためのソフトウェア、ユーティリティが収録されています。各項目ごとに **README** ファイルが用意されています。テキストエディタで開いて参照してください。ソフトウェア、ドライバについての詳細情報が入っています。**README** ファイルの情報は、常に最新の情報です。



CD の内容についての詳細は、CD のルート ディレクトリにある **README** ファイルを参照してください。

グラフィックス ボード用ドライバの最新バージョンが分からないとき、あるいは特定のアプリケーションやオペレーティング システムについての質問がある場合は、ELSA オンライン サービスを使用して、コンピュータ グラフィックスやデータ通信に関する最新の情報を入手できます。他のユーザと情報を交換したり、弊社サポート デスクに具体的な質問を送ることもできます。お買い求め頂いた ELSA 製品用の最新バージョンのドライバを簡単にダウンロードすることができます。

グラフィックス ボードに同梱のマニュアル内にある「アドバイスとヘルプ」にアドレスと番号が記載されています。